



長岡市郷土史料館は、市街地の東部にある悠久山公園の高台にあり、建物の姿は城を形どり、4階の展望台から市街地及び新潟平野が一望できます。

長岡は大河信濃川にはぐまれてきた町です。南北朝時代、信濃川河畔の蔵王の地に城が築かれ、古志長尾氏が居城してこの地方を治めました。慶長・元和にいたって堀野直奇が城地を長岡に移しました。元和4年(1618)藩主として牧野忠成が赴任し、以来長岡は牧野氏7万4千石の城下町として栄えました。

長岡城は、現在のJR長岡駅付近を本丸とする平城で、「兜城」または「浮島城」と呼ばれていました。天守閣はありませんが本丸の角櫓の一つに「御三階」と呼ばれる建物があり、城のシンボルとしてそびえていたものです。しかし、長岡城は慶応4年(1868)の北越戊辰戦争で焼失したのち廃城となり、今は昔のおもかげをしのばせるものはありません。

長岡市では、そのような状況にかんがみ、昭和43年(1968)4月、この蒼棠の森につつまれた悠久山公園の高台に城をかたどった郷土史料館を建設しました。貴重な歴史資料や文化財を一堂に集め展示公開し、郷土長岡の歴史を学ぶ施設として活用しています。

平成4年(1992)8月に郷土出身の先人顕彰展示を開設しました。

長岡城堡の石

…昭和29年(1954)8月20日本丸跡にあたる長岡駅の地下道掘削工事中に地下4mのところからこの城堡の礎石が発見され、わずかにそのおもかげをしのぶことができます。



ご来館記念スタンプ台紙

郷土史料館ご観覧ご案内

- 開館 / 午前9時～午後5時まで(入館は4時半までに)
- 入館料 / 大人 300円(団体20名様以上 230円)
高校生 200円(団体20名様以上 150円)
小・中学生 150円(団体20名様以上 110円)
※障害手帳をお持ちの方は入館料が免除になります。手帳をご提示ください。
- 休館日 / 毎週月曜日、祝日の翌日(但し、土・日は開館)及び12月28日から翌年1月4日まで。

交通のご案内



- 定期バス利用 / 長岡駅東口～悠久山行(15分) 悠久山公園入口下車徒歩18分
～ 栖吉行 (15分) 御山町下車徒歩18分
- タクシー利用 / 長岡駅東口より10分 第4駐車場より徒歩10分
- 車利用 / 専用駐車場がないため、公園駐車場をご利用下さい。
第4駐車場より徒歩10分 地図上の第1～4駐車場をご利用下さい。



長岡市郷土史料館

〒940-0828

新潟県長岡市御山町80番地24 悠久山公園内

TEL・FAX (0258) 35-0185

と き 先人はその時代…

館内展示は、近世から近代にかけて長岡の精神文化の礎を築き、日本的、世界的に活躍した郷土出身の先人の業績とその人となりを紹介しています。

①まちをつくった堀 直奇



角櫓
2階

②民政につくした藩主たち 初代牧野忠成・3代牧野忠辰



牧野忠成

水島爾保布画
「越後国古志郡長岡城の図」(部分)
長岡市立中央図書館所蔵

③幕政を支えた藩主たち

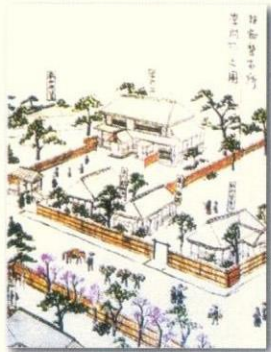
9代牧野忠精
10代牧野忠雅
11代牧野忠恭



牧野忠精画
雨龍の図

④学問・教育を築いた人々

高野余慶・秋山景山・伊藤東岸
伊藤東嶽・山田到処



学問所 (崇徳館)

⑤戊辰戦争を戦った人々

山本帯刀・伊東道右衛門・三間市之進・鬼頭熊次郎



戊辰長岡戦争図



ガトリング砲(複製)

⑥河井継之助の足跡

長岡藩上席家老の軍事総督。北越戊辰戦争で西軍との和平策にのりだしたがついに抗戦、戦場で受けた傷がもとで42歳の生涯をとじる。



天守閣
2階

⑦小林虎三郎と米百俵

田中春回・小林雄七郎



★小林虎三郎
佐久間象山に学ぶ。その才能が非凡で、吉田松陰と共に象門の二虎と言われた。三根山藩主が送ってきた米百俵を国漢学校の設立資金の一部にあて、長岡の教育の基を築いた。

⑧近代教育を推進した人々

鶴殿団次郎・星野嘉保子・小金井良精・小西信八
小野塚喜平次・野本恭八郎

⑨近代産業を興した人々

星野太郎右衛門
三島億二郎
岸 宇吉
山田又七



★三島億二郎
佐久間象山に学び、ペリー来航の際は藩命により浦賀に偵察に赴いた。戊辰戦争では軍事掛として各地に転戦。戦後は長岡藩大参事として藩士家族の救済と産業の復興にあたった。長岡復興の恩人。

⑩提督・山本五十六

広い視野から戦争に反対したが、連合艦隊司令長官として出陣。昭和18年4月太平洋上で搭乗機が撃墜される。のち元帥の称号をさげられた。



⑪外交・文学で活躍した人々

堀口九萬一・斎藤 博・杉本鉦子・松岡 譲・堀口大学



杉本鉦子著「武士の娘」
米国版 初版本(1925)

⑫法制の確立に努めた 渡辺廉吉



大礼服

平塚市博物館所蔵

⑬文人画家・松岡 譲



松岡 譲画
「壺にホオズキ」

天守閣
3階

⑭名誉市民 田村文吉・小原 直

雪国の民俗展

当市郊外にあった古いかやぶきの農家を復元して、その当時の夜の生活の情景を人形を配して再現しています。また、今では見られなくなった雪国の積雪期に関する民俗資料も展示しております。

天守閣
1階

